

2004年11月5日

新潟中越地震で被災した錦鯉を救うため
三菱ガス化学が錦鯉輸送キットを無償提供

三菱ガス化学株式会社（社長：小高英紀、本社：東京都千代田区）は新潟中越地震において被害を受けた地域に対し義援金の提供および、当社の脱酸素剤を使用したお菓子や関係会社で製造している使い捨てカイロなど救援物資の提供といった全社としての支援を既に決めておりますが、それに加えて当社脱酸素剤事業部は、被害を受けた中越地区の錦鯉を救い、養殖業者の再起をバックアップするため、錦鯉輸送キット「アルフィッシュ」300セットを無償で提供する事を決め、昨日11月4日に発送を完了いたしました。

新潟中越地震は錦鯉の産地を直撃し、多くの錦鯉養殖業者に甚大な被害をもたらしましたが、この地域にとって緊急の課題の一つは、種鯉の確保と生き残った錦鯉を元手に養殖業の再生を図ることです。

この地域の養殖業者のまとめ役でもある小千谷市の大家養殖場も大きな被害を受け自宅は崩壊、代表者の片岡哲太郎さんは現在、長岡市の高校の体育館に寝泊りしながら各地で生き残った錦鯉の確保に全力を尽くしています。

しかし、多くの錦鯉を確保しても今の中越地方には鯉を生かし続けるだけの池がなく、他の地域にある養殖池に運ぶか、思い切って外国(主に米国)に輸出する必要があります。地震によってかなりのダメージを受け弱っている錦鯉を特別な処置もなく長時間輸送すれば更に弱らせる事になり、大きなリスクを伴います。

当社三菱ガス化学が一昨年開発した錦鯉輸送キット「アルフィッシュ」は酸素を発生させ炭酸ガスを吸収する薬剤で、魚が酸欠になる事を防ぎ、長期に生きたまま輸送することを可能とします。三菱ガス化学は酸素を除去して食品をカビや酸化から守る脱酸素剤のトップメーカーですが、その逆転の発送で開発した酸素発生・炭酸ガス吸収薬剤を活魚の輸送技術に結び付けました。

この「アルフィッシュ」は既に錦鯉の海外輸出に活躍しており、当社はこの度の地震で被害を受けた中越地区の錦鯉を救い、養殖業者の再起をバックアップするため、300セットを無償で提供することを決め、11月4日、大家養殖場に発送いたしました。

当社と致しましては微力ではございますが少しでも被災地の皆様のお力になればと考えております。

以上

本件に関する問合せ先

三菱ガス化学株式会社 広報 IR 部 竹田 Tel.03-3283-5041